

vol.158



あおしん

景況レポート

2 0 2 0 A U T U M N

〈実 績〉2020年7月～9月期

〈見通し〉2020年10月～12月期



青木信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/aoshin/>

もくじ

■ 景気観測	1
■ 個別判断項目（業種別）	
総合	2
鑄造業	4
機械製造業	6
卸売業	8
小売業	10
建設業	12
不動産業	14
サービス業	16
■ 【特別調査】	
「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」	18
■ あおしんトピックス	20

■ この調査について

1. 調査目的	川口市を中心とした最近の中小・小規模企業の動向把握
2. 調査時期	2020年9月1日（火）～9月4日（金）
3. 調査内容	2020年4月～6月期と比較した2020年7月～9月期の実績見込み 2020年7月～9月期と比較した2020年10月～12月期の予想
4. 調査方法	聞き取りによるアンケート調査
5. 調査対象	当金庫お取引先企業 300 企業、回答企業数 300 企業（回答率 100%）
6. 調査回答企業数	鑄造業 28、機械製造業 38、その他製造業 49、卸売業 27、小売業 40、建設業 45、不動産業 30、サービス業 43
7. 分析方法	DI（ディフュージョン・インデックス）方法。「増加」（増加＋やや増加）と回答した企業割合から、「減少」（減少＋やや減少）と回答した企業割合を差し引いた指数のことで、そのどちらの企業割合が多いかによって、景況の動きを時期的な推移の中で把握しようとするものです。
8. お問い合わせ先	青木信用金庫 地域振興部 川口市中青木 2-13-21 TEL 048-251-7667（直通）

景気観測

事業承継に関する埼玉県企業の意識調査
(2020年)

～企業の66.0%が事業承継を経営上の問題と認識、前回と比べ9.7ポイント低下～

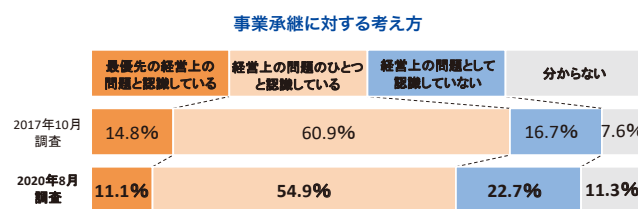
はじめに

中小企業庁が2017年7月に事業承継支援の集中実施期間とする「事業承継5ヶ年計画」を策定してから3年が経過した。新型コロナウイルスの影響拡大により倒産や休業業の増加も懸念されるなか、その回避策としての事業承継は今まで以上に注目されている。帝国データバンク大宮支店は、事業承継に関する企業の見解について調査を実施した。※調査期間は2020年8月18日～31日、調査対象は埼玉県内の企業931社で、有効回答企業数は459社（回答率49.3%）。なお、事業承継に関する調査は、2017年10月以来、今回で2回目。

調査結果

1. 事業承継を経営上の問題と認識している企業は66.0%で、3社に2社にのぼる

事業承継についてどのように考えているか尋ねたところ、「経営上の問題のひとつと認識している」と回答した企業が54.9%で最も高かった。また、「最優先の経営上の問題と認識している」は11.1%となり、合計すると企業の66.0%が事業承継を経営上の問題と認識していた。ただし、2017年10月時点と比較するとそれぞれ減少している（合計は75.7%）。他方、「経営上の問題として認識していない」は22.7%で、2017年の16.7%から6.0ポイント上昇した。「分からない」は11.3%だった。



注1: 母数は有効回答企業459社、2017年10月は384社
注2: 小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない

2. 事業承継の計画について、計画がある、計画がないが同率に

事業承継を進めるための計画の有無について尋ねたところ、「計画があり、進めている」企業は17.2%、「計画はあるが、まだ進めていない」は20.7%となった。合計すると企業の37.9%は事業承継の計画を有していた。一方で、「計画はない」も37.9%となり、埼玉県内の企業は事業承継の計画について、あるとないが同率という結果になった。「すでに事業承継を終えている」は11.1%だった。

3. 事業承継で「苦勞したこと」「苦勞しそうなこと」とともに後継者の育成がトップ

事業承継に関する計画に対して「計画があり、進めている」「すでに事業承継を終えている」とした企業に対して、事業承継を行う上で苦勞したことを尋ねたところ、「後継者の育成」が55.4%でトップとなった（複数回答、以下同）。次いで、「後継者への権限の移譲」（34.6%）、「相続税・贈与税などの税金対策」（33.1%）、「自社株など資産の取扱い」（31.5%）が3割台で続いた。さらに、事業承継に関して「計画があり、まだ進めていない」「計画はない」とした企業が想定する苦勞しそうなことにおいても、「後継者の育成」が57.2%でトップとなった。次いで、「後継者の決定」（46.5%）となり、直接後継者に関する項目が懸念事項として考えられているという結果となった。さらに、「従業員の理解」（26.8%）、「承継前の経営者の個人保証や担保」（22.7%）が続いた。

事業承継を行う上で苦勞したこと、しそうなこと ～各上位10項目～

苦勞したこと		苦勞しそうなこと	
順位	項目	順位	項目
1	後継者の育成	1	後継者の育成
2	後継者への権限の移譲	2	後継者の決定
3	相続税・贈与税などの税金対策	3	従業員の理解
4	自社株など資産の取扱い	4	承継前の経営者の個人保証や担保
5	従業員の理解	5	事業の将来性や魅力の向上
6	後継者の決定	6	自社株など資産の取扱い
7	事業の将来性や魅力の向上	7	相続税・贈与税などの税金対策
8	事業承継に必要な情報の収集・知識の習得	8	事業承継に必要な情報の収集・知識の習得
9	承継前の経営者の個人保証や担保	9	後継者への権限の移譲
10	金融機関の理解	10	承継に必要な資金の確保

注: 「苦勞したこと」の母数は、事業承継に対して「計画があり、進めている」「すでに事業承継を終えている」と回答した企業130社。
「苦勞しそうなこと」の母数は、事業承継に対して「計画はあるが、まだ進めていない」「計画はない」と回答した企業269社。



株式会社帝国データバンク
大宮支店 情報部 記者
長森 浩史（ナガモリ ヒロシ）

《略歴》

富山県出身、県立富山東高等学校卒業、法政大学社会学部卒業。1991年（株）帝国データバンク入社、調査第1部配属。1999年本社情報部配属、2008年大宮支店情報部配属、現在に至る。

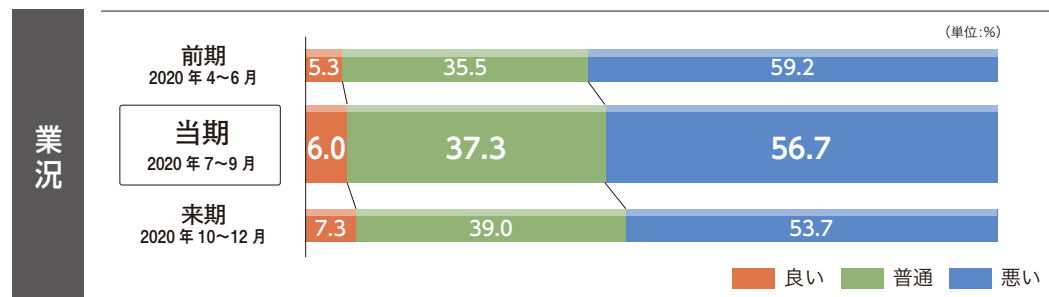
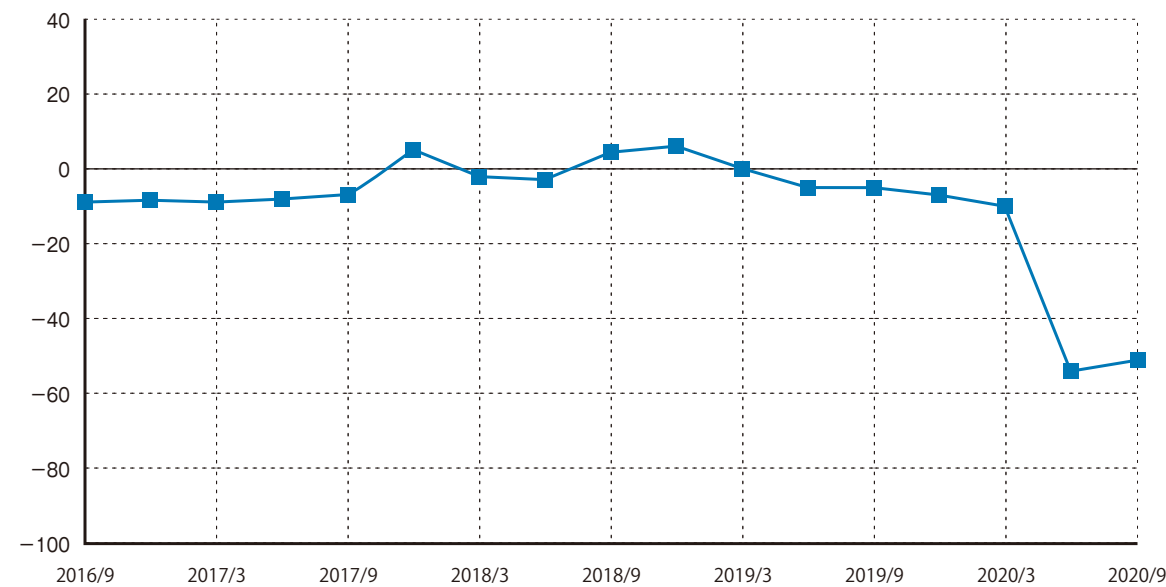
総合

全業種の当期(7～9月期)の業況判断DIは▲51となり、前期(4～6月期)と比較して3ポイントの改善となった。「売上」で20ポイント、「収益」で18ポイント、「資金繰り」で11ポイントの改善、「原材料・仕入価格」で2ポイントの上昇、「販売・請負・料金価格」で1ポイントの下降、「設備」で1ポイントの減少となる。

来期(10～12月期)は、「業況」、「収益」で5ポイント、「売上」で4ポイント、「資金繰り」で3ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で2ポイントの上昇、「設備」で横ばい、「原材料・仕入価格」で1ポイントの下降を予想している。

全体的には、前期と比較して景況感は若干の改善となる。来期の見通しについても、当期と比較して改善を予想している。

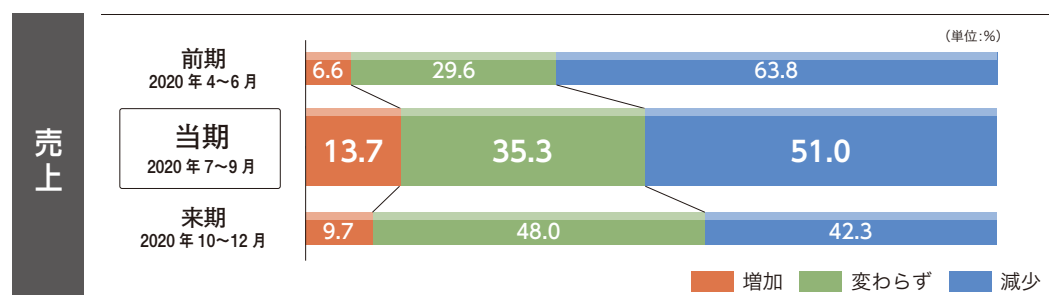
「業況DI」推移



業況判断指数

当期
▲51
(+3)

来期予想
▲46
(+5)



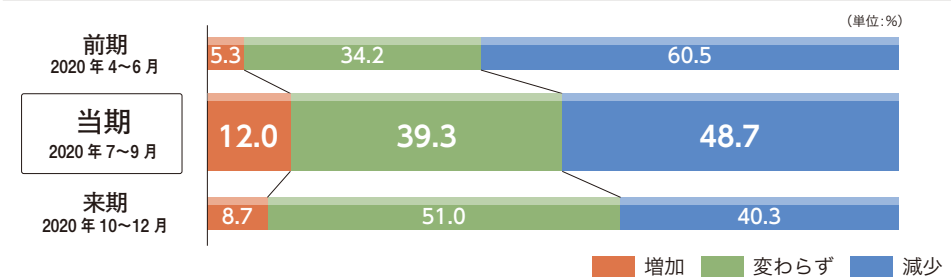
売上判断指数

当期
▲37
(+20)

来期予想
▲33
(+4)

アイコンの説明：😊 …DI値15以上 😊 …DI値14～5 😊 …DI値4～▲4 😊 …DI値▲5～▲14 😊 …DI値▲15以下
 ↗️ 「上 昇」 …当期より増加 ➡️ 「横ばい」 …当期から変化なし ↘️ 「下 降」 …当期より減少

収益

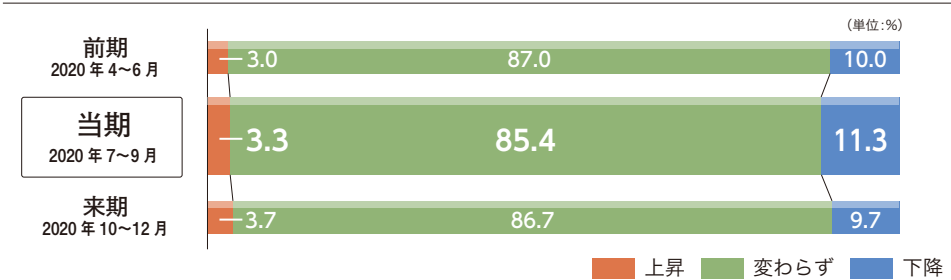


業況判断指数

当期
▲37
(+18)

来期予想
▲32
(+5)

販売・請負・料金価格

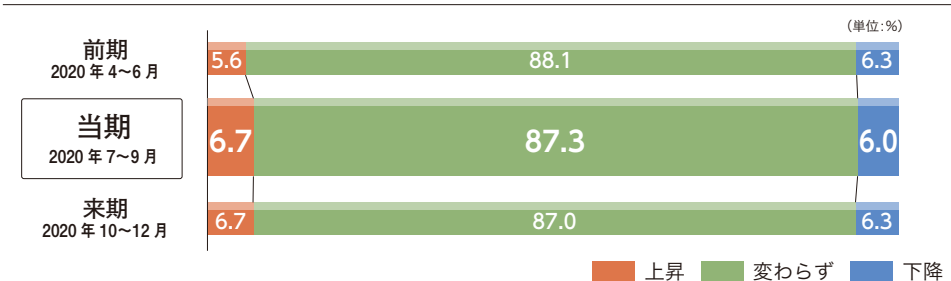


業況判断指数

当期
▲8
(▲1)

来期予想
▲6
(+2)

原材料・仕入価格

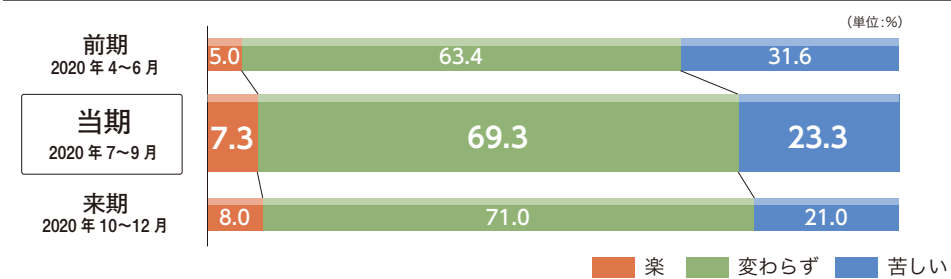


業況判断指数

当期
1
(+2)

来期予想
0
(▲1)

資金繰り

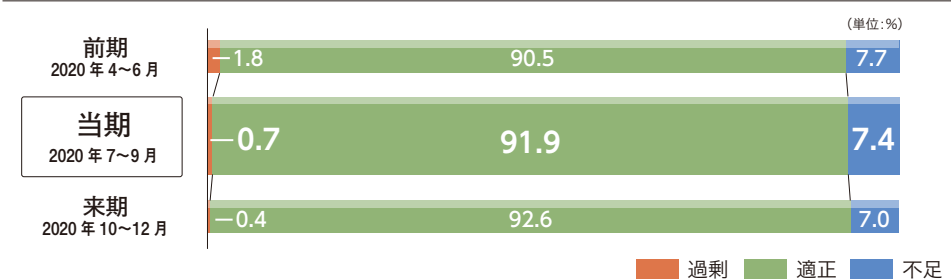


業況判断指数

当期
▲16
(+11)

来期予想
▲13
(+3)

設備



業況判断指数

当期
▲7
(▲1)

来期予想
▲7
(0)

↑ …DI値1以上 → …DI値0 ↓ …DI値▲1以下

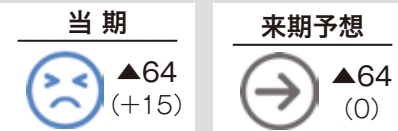
※カッコ内は前回調査との増減幅です。

鑄造業

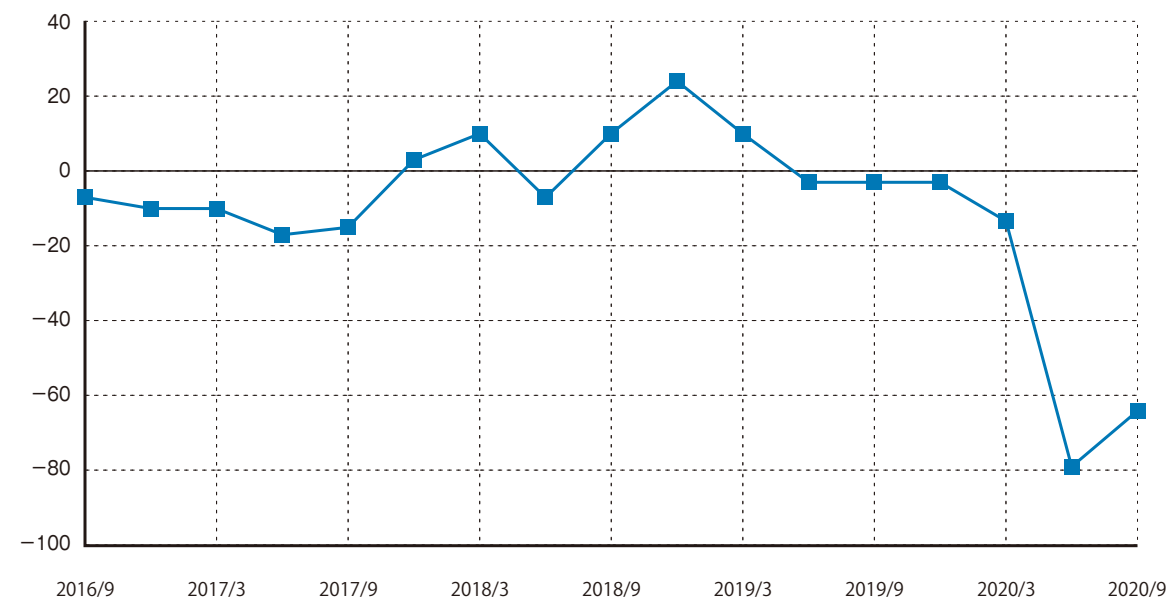
鑄造業の当期(7～9月期)の業況判断DIは▲64となり、前期(4～6月期)と比較して15ポイントの改善となった。「売上」で29ポイント、「収益」、「資金繰り」で12ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で7ポイントの上昇、「原材料・仕入価格」で1ポイントの下降、「設備」で4ポイントの減少となる。

来期(10～12月期)は、「収益」で4ポイントの改善、「業況」、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」、「設備」で横ばい、「売上」、「資金繰り」で7ポイントの悪化を予想している。

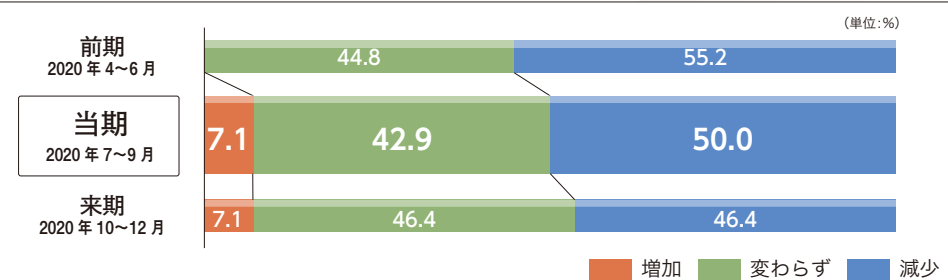
業況判断指数



「業況 DI」推移



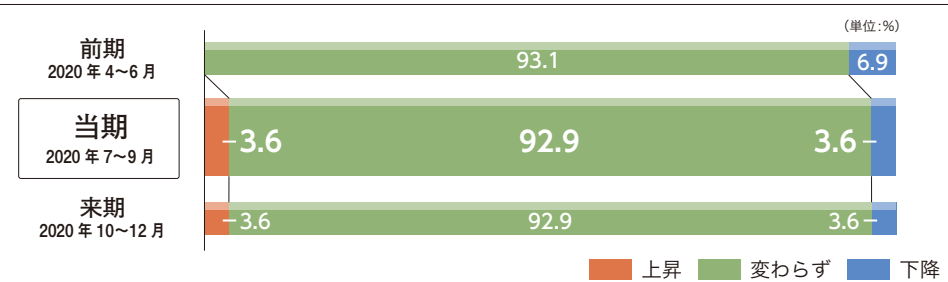
収益



業況判断指数



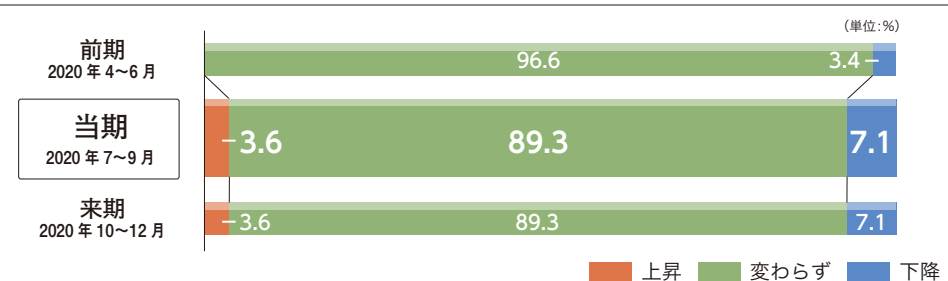
販売・請負・料金価格



業況判断指数



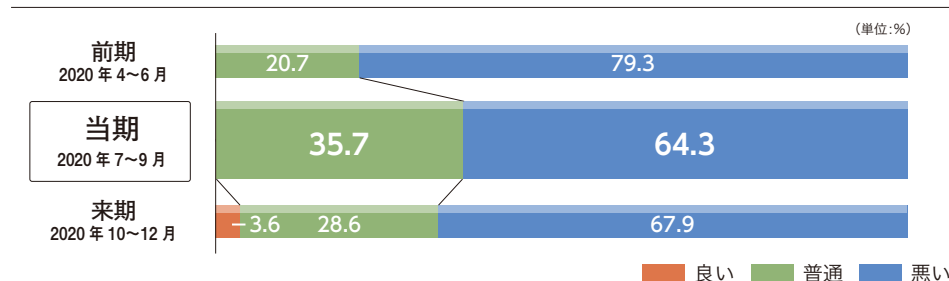
原材料・仕入価格



業況判断指数



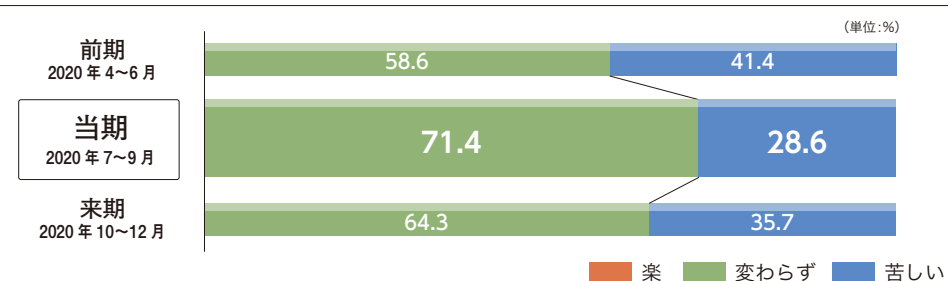
業況



業況判断指数



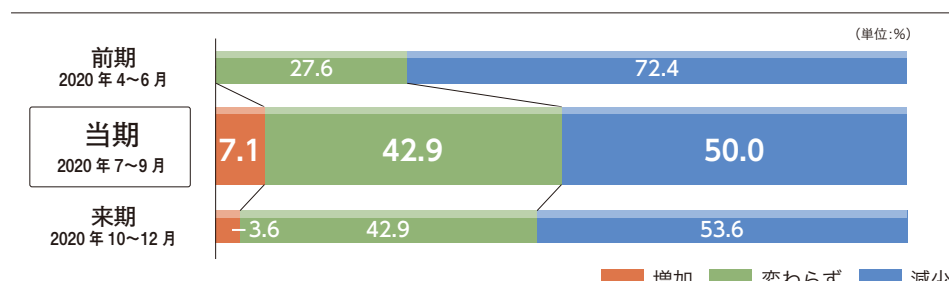
資金繰り



業況判断指数



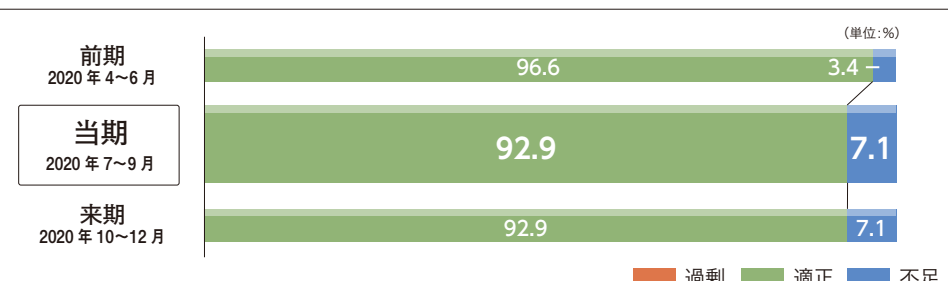
売上



業況判断指数



設備



業況判断指数



アイコンの説明:  …DI値15以上  …DI値14～5  …DI値4～▲4  …DI値▲5～▲14  …DI値▲15以下
 「上 昇」…当期より増加  「横ばい」…当期から変化なし  「下 降」…当期より減少

 …DI値1以上  …DI値0  …DI値▲1以下

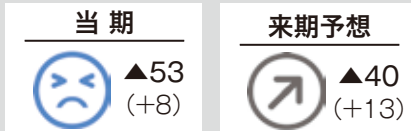
※カッコ内は前回調査との増減幅です。

機械製造業

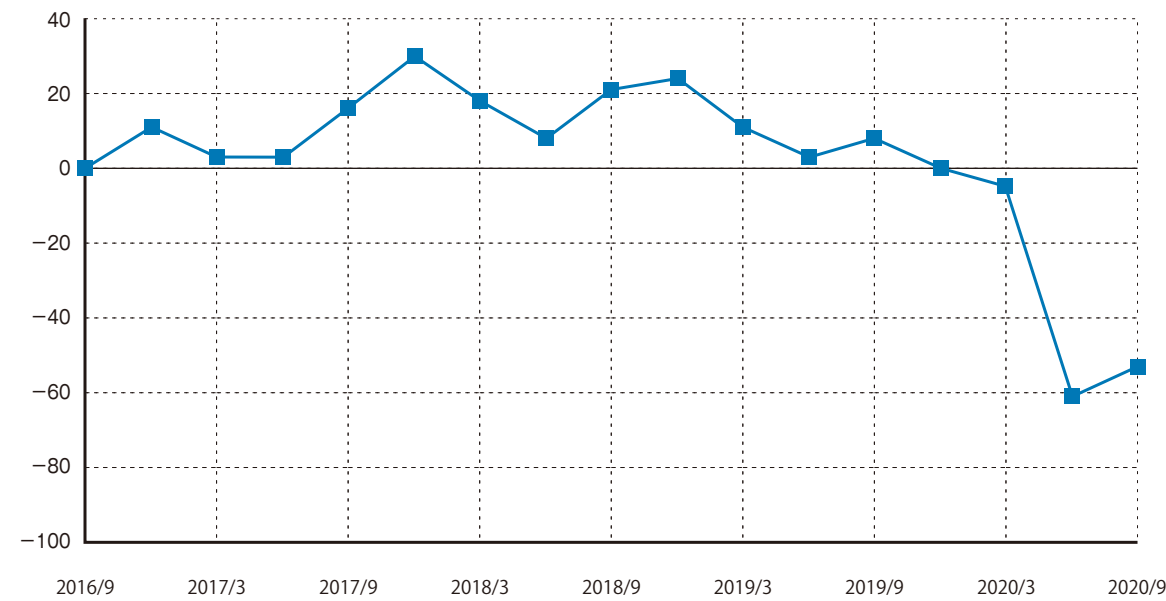
機械製造業の当期(7～9月期)の業況判断DIは▲53となり、前期(4～6月期)と比較して8ポイントの改善となった。「売上」で13ポイント、「収益」で10ポイント、「資金繰り」で32ポイント、「設備」で2ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で3ポイント、「原材料・仕入価格」で5ポイントの上昇となる。

来期(10～12月期)は、「業況」、「売上」で13ポイント、「収益」で6ポイント、「資金繰り」で8ポイント、「設備」で3ポイントの改善、「原材料・仕入価格」で3ポイントの上昇、「販売・請負・料金価格」で横ばいを予想している。

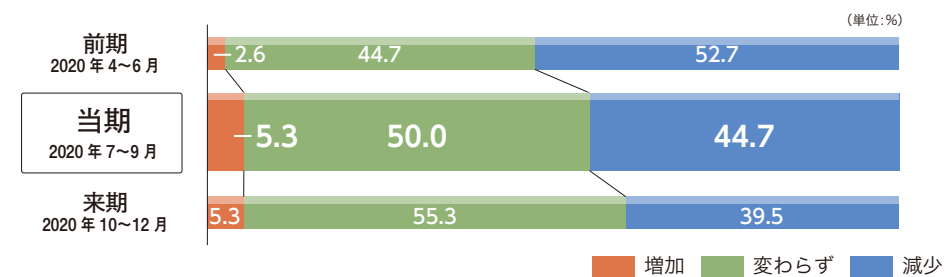
業況判断指数



「業況 DI」推移



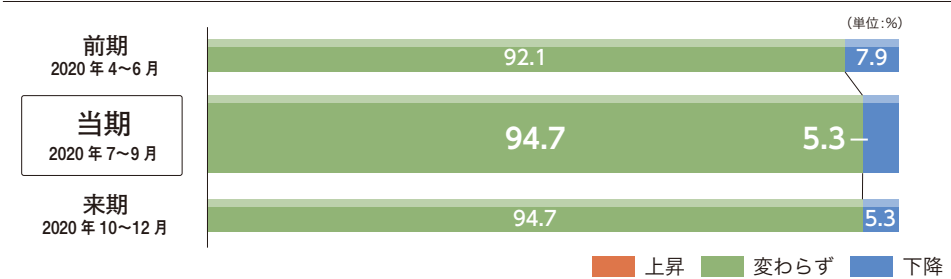
収益



業況判断指数



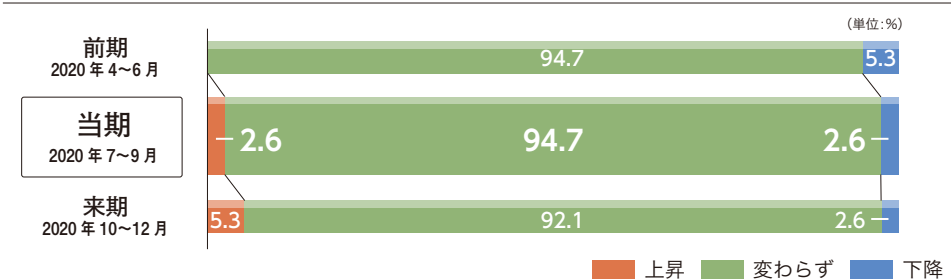
販売・請負・料金価格



業況判断指数



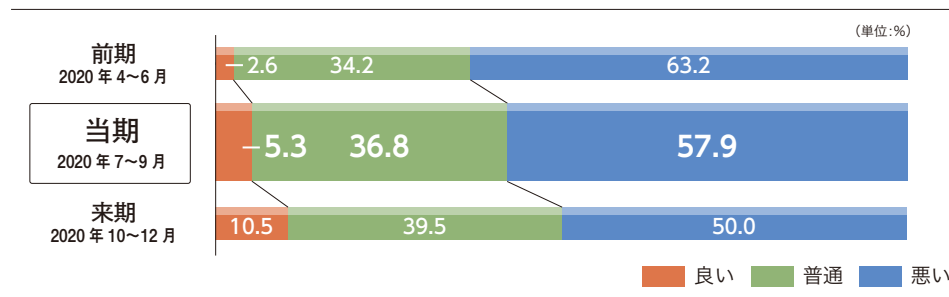
原材料・仕入価格



業況判断指数



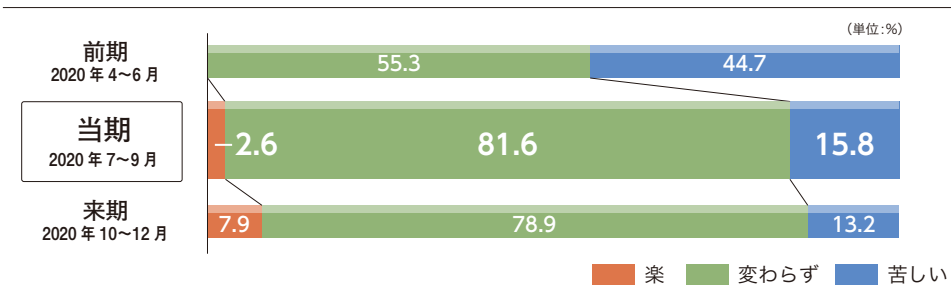
業況



業況判断指数



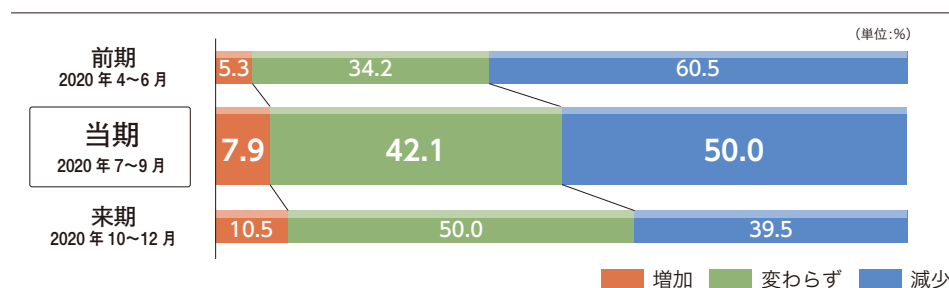
資金繰り



業況判断指数



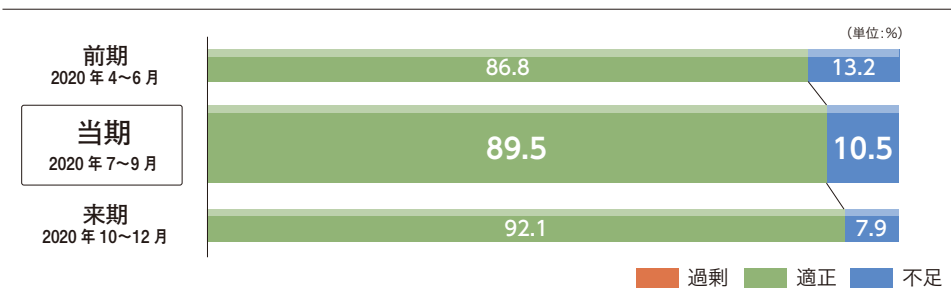
売上



業況判断指数



設備



業況判断指数



アイコンの説明: ...DI 値 15 以上 ...DI 値 14～5 ...DI 値 4～▲4 ...DI 値▲5～▲14 ...DI 値▲15 以下
 「上 昇」 ...当期より増加 「横 ば い」 ...当期から変化なし 「下 降」 ...当期より減少

...DI 値 1 以上 ...DI 値 0 ...DI 値▲1 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

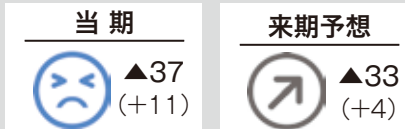
卸売業

卸売業の当期(7～9月期)の業況判断DIは▲37となり、前期(4～6月期)と比較して11ポイントの改善となった。「売上」、「収益」で52ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」、「資金繰り」、「設備」で横ばい、「原材料・仕入価格」で4ポイントの下降となる。

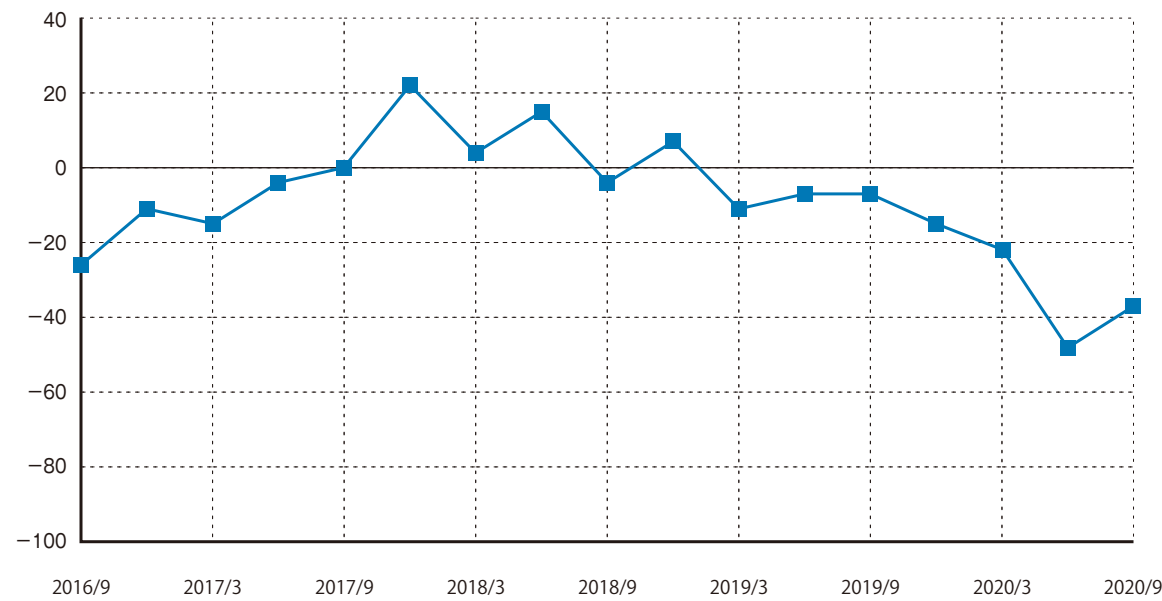
来期(10～12月期)は、「業況」、「資金繰り」で4ポイント

の改善、「販売・請負・料金価格」で8ポイントの上昇、「設備」で横ばい、「売上」、「収益」で11ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で4ポイントの下降を予想している。

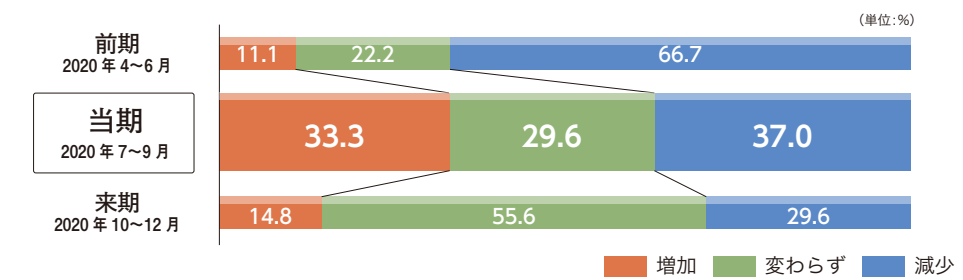
業況判断指数



「業況 DI」推移



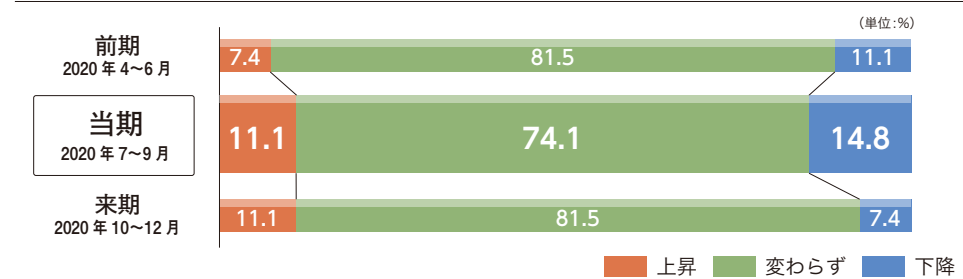
収益



業況判断指数



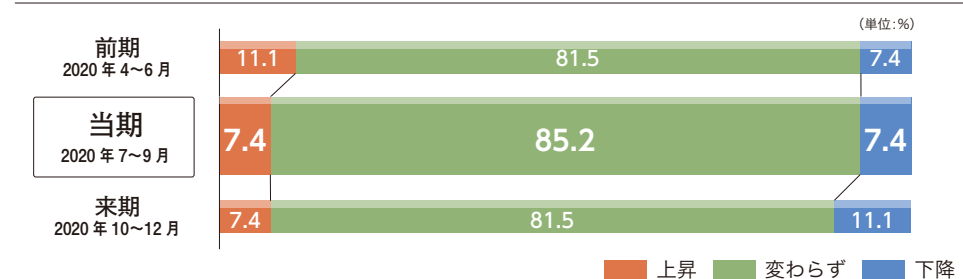
販売・請負・料金価格



業況判断指数



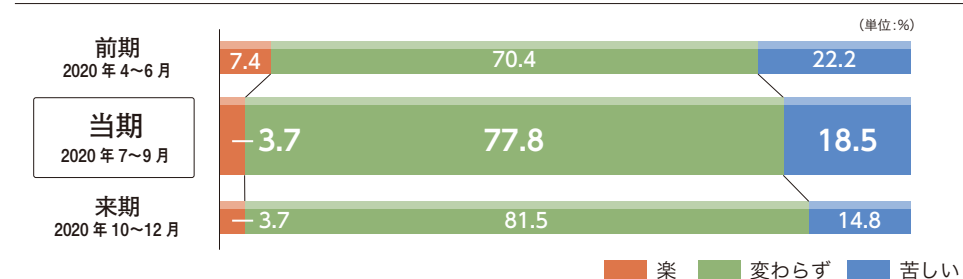
原材料・仕入価格



業況判断指数



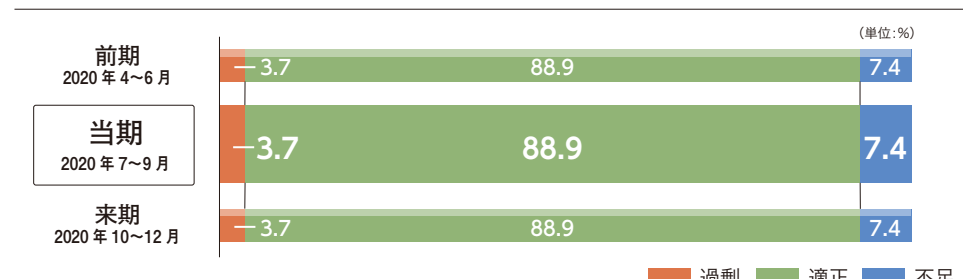
資金繰り



業況判断指数



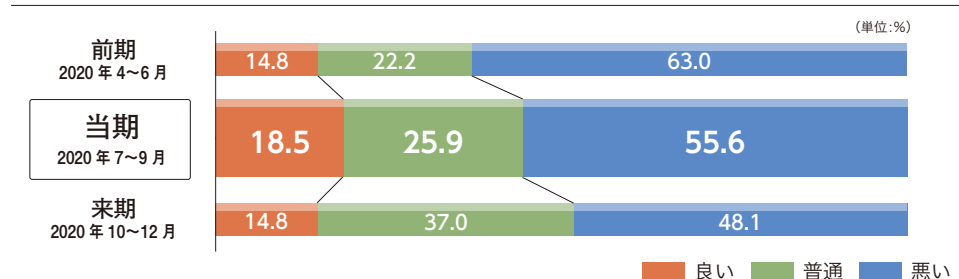
設備



業況判断指数



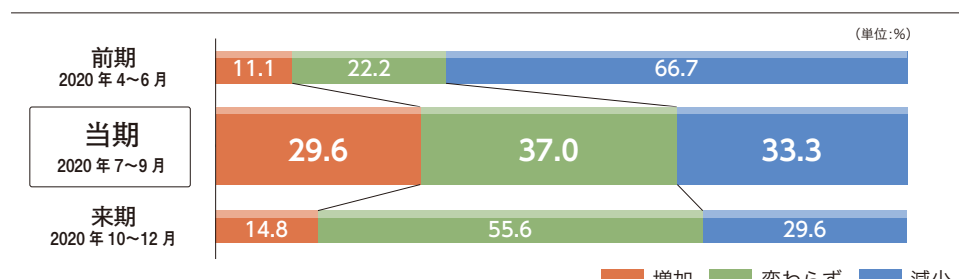
業況



業況判断指数



売上



業況判断指数



アイコンの説明: ...DI値 15 以上 ...DI値 14～5 ...DI値 4～▲4 ...DI値▲5～▲14 ...DI値▲15 以下
 「上 昇」 ...当期より増加 「横ばい」 ...当期から変化なし 「下 降」 ...当期より減少

...DI値 1 以上 ...DI値 0 ...DI値▲1 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

小売業

小売業の当期(7～9月期)の業況判断DIは▲65となり、前期(4～6月期)と比較して3ポイントの改善となった。「売上」で20ポイント、「収益」で12ポイント、「設備」で2ポイントの改善、「原材料・仕入価格」で8ポイントの上昇、「販売・請負・料金価格」で2ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で8ポイントの上昇、「販売・請負・料金価格」で10ポイントの下降、「資金繰り」で2ポイントの悪化となる。

来期(10～12月期)は、「販売・請負・料金価格」で3ポイントの上昇、「資金繰り」で2ポイントの改善、「業況」で横ばい、「売上」で10ポイント、「収益」で7ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で6ポイントの下降、「設備」で2ポイントの減少を予想している。

業況判断指数

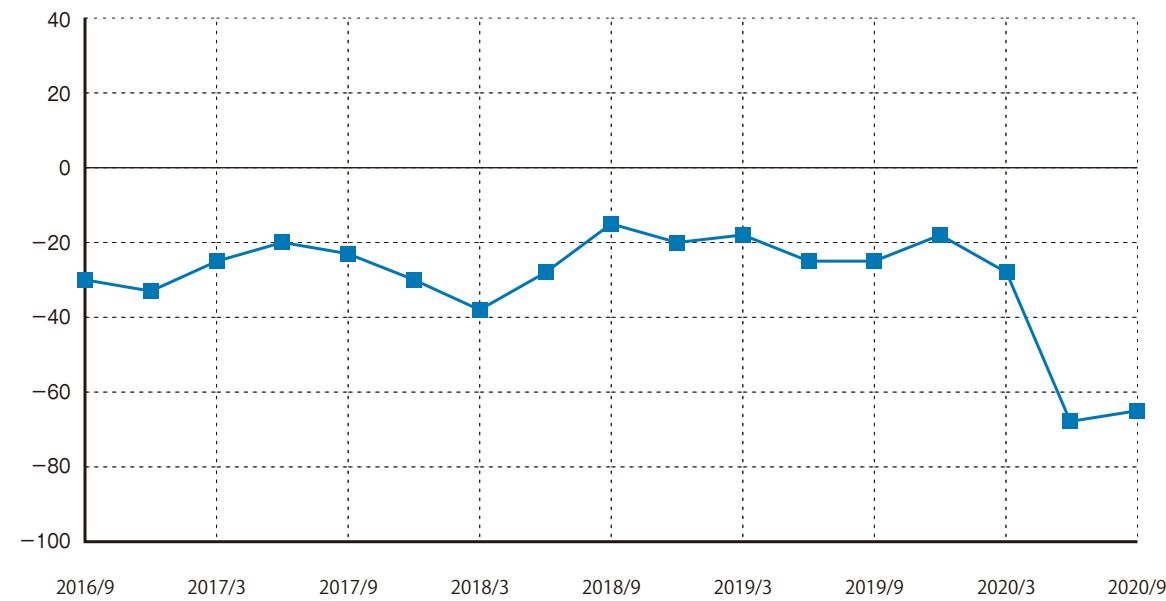
当期

▲65
(+3)

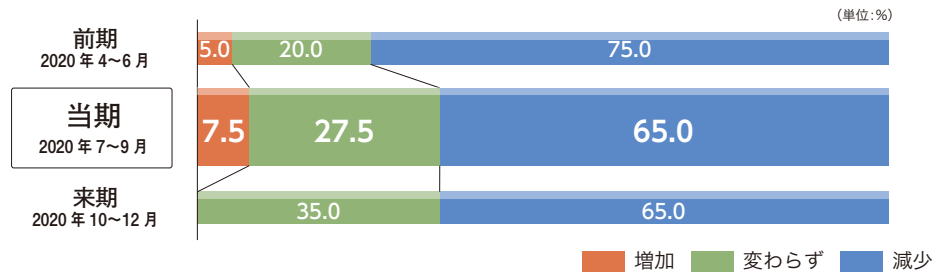
来期予想

▲65
(0)

「業況 DI」推移

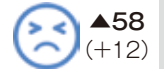


収益



業況判断指数

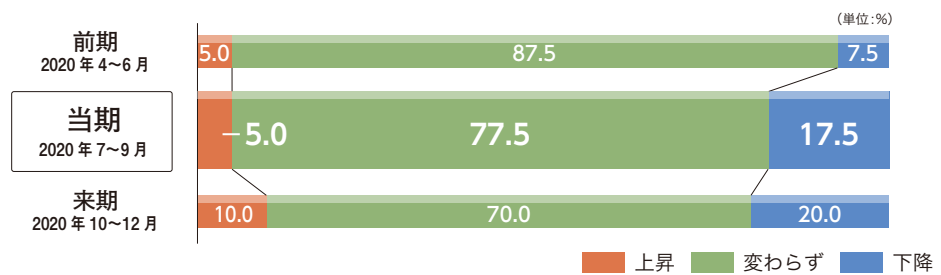
当期

▲58
(+12)

来期予想

▲65
(▲7)

販売・請負・料金価格



業況判断指数

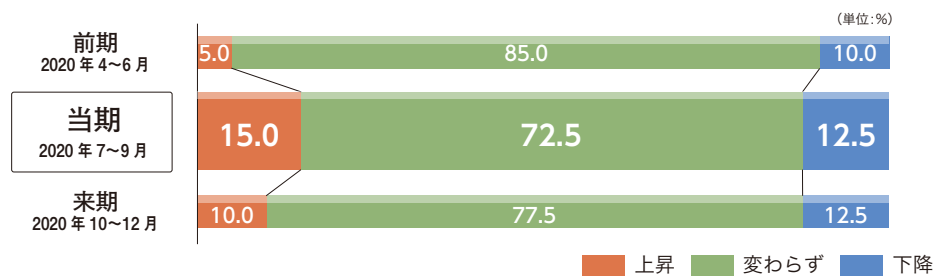
当期

▲13
(▲10)

来期予想

▲10
(+3)

原材料・仕入価格



業況判断指数

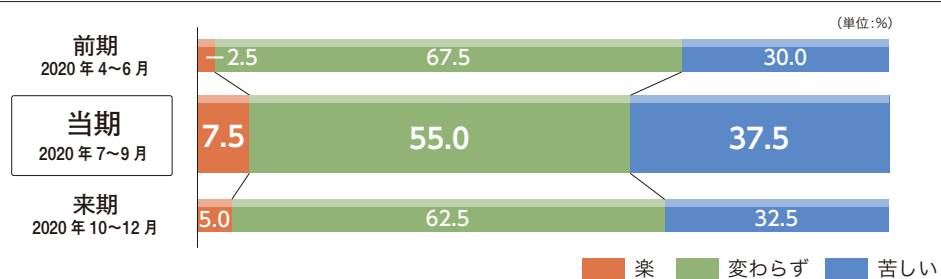
当期

3
(+8)

来期予想

▲3
(▲6)

資金繰り



業況判断指数

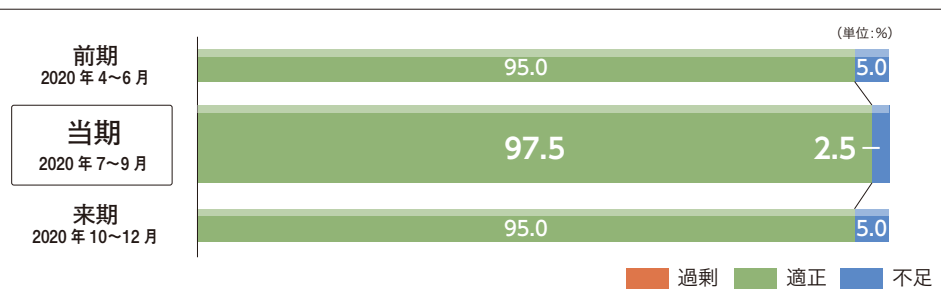
当期

▲30
(▲2)

来期予想

▲28
(+2)

設備



業況判断指数

当期

▲3
(+2)

来期予想

▲5
(▲2)

アイコンの説明: ...DI値 15 以上 ...DI値 14～5 ...DI値 4～▲4 ...DI値▲5～▲14 ...DI値▲15 以下
 「上 昇」 ...当期より増加 「横 ば い」 ...当期から変化なし 「下 降」 ...当期より減少

...DI値 1 以上 ...DI値 0 ...DI値▲1 以下

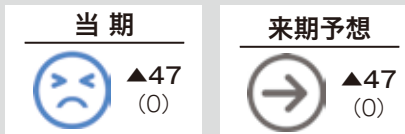
※カッコ内は前回調査との増減幅です。

建設業

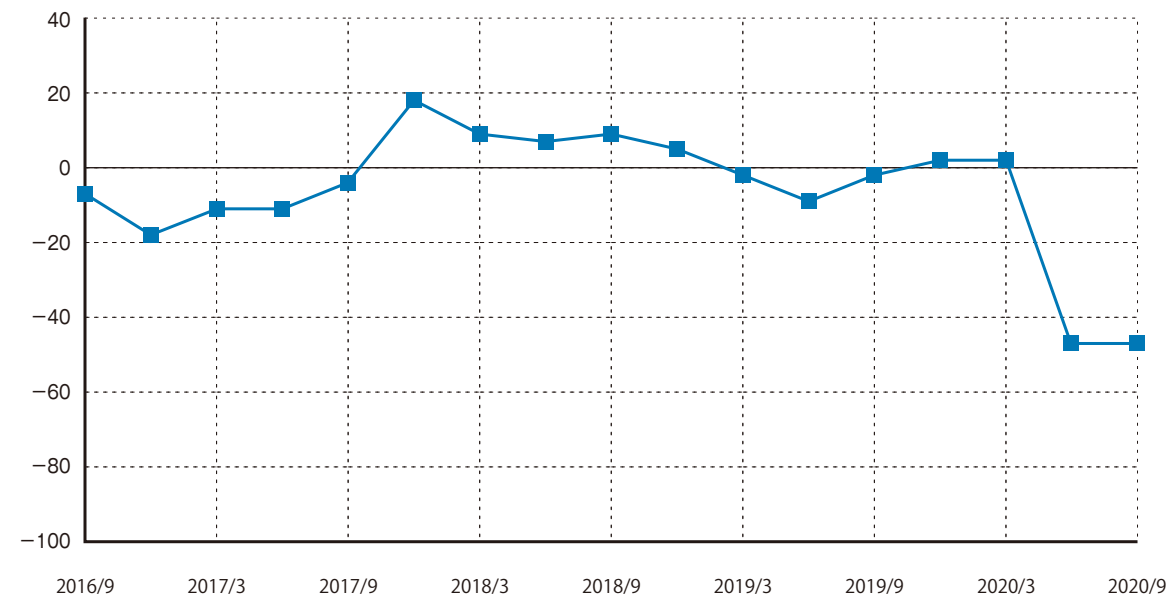
建設業の当期（7～9月期）の業況判断DIは▲47となり、前期（4～6月期）と比較して横ばいとなった。「収益」で11ポイントの改善、「売上」で横ばい、「販売・請負・料金価格」で2ポイント、「原材料・仕入価格」で9ポイントの下降、「資金繰り」で2ポイントの悪化、「設備」で2ポイントの減少となる。

来期（10～12月期）は、「売上」で14ポイント、「収益」、「資金繰り」で9ポイントの改善、「業況」、「設備」で横ばい、「販売・請負・料金価格」で9ポイント、「原材料・仕入価格」で2ポイントの下降を予想している。

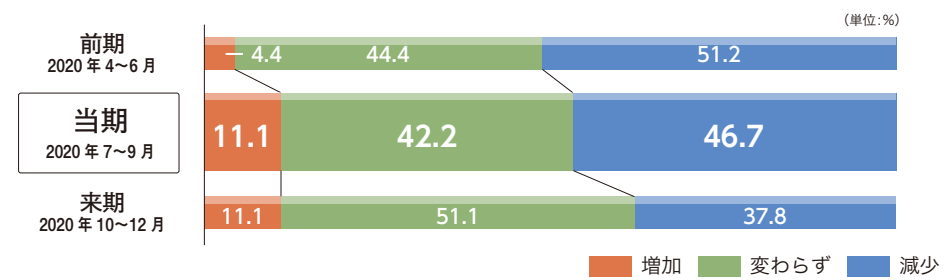
業況判断指数



「業況 DI」推移



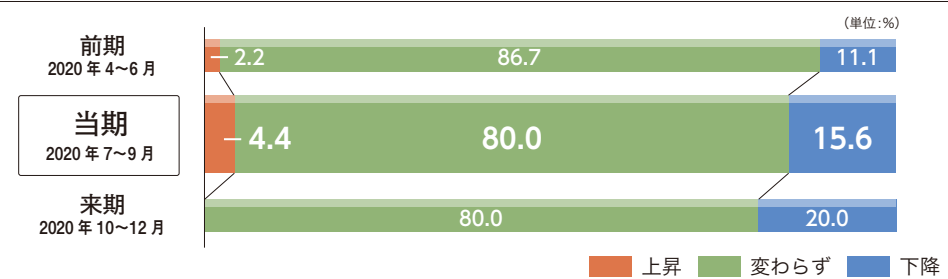
収益



業況判断指数



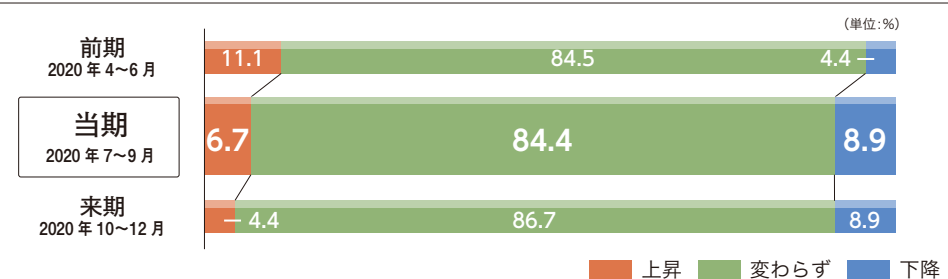
販売・請負・料金価格



業況判断指数



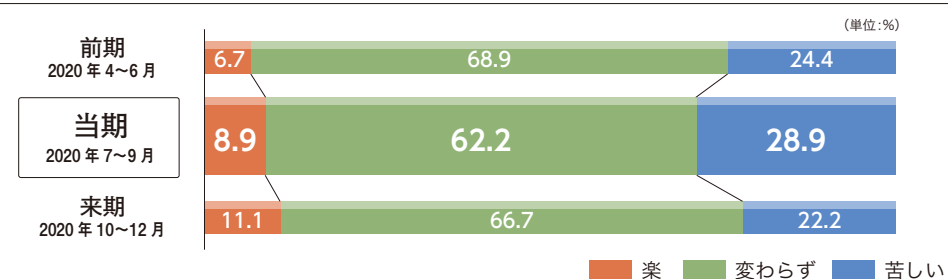
原材料・仕入価格



業況判断指数



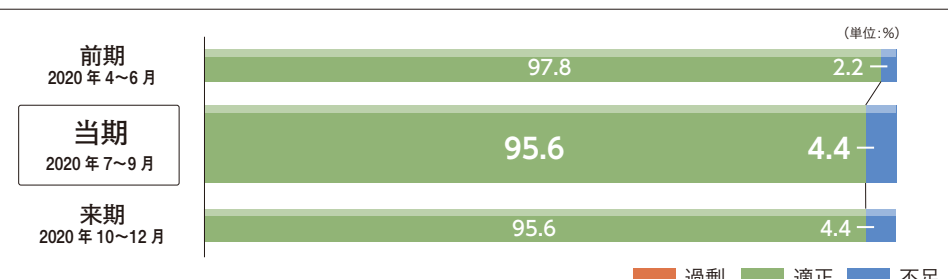
資金繰り



業況判断指数



設備



業況判断指数



アイコンの説明:
 ☹️ …DI値 15 以上
 😐 …DI値 14～5
 😊 …DI値 4～▲4
 😞 …DI値 ▲5～▲14
 😟 …DI値 ▲15 以下
 ↗️ 「上 昇」 …当期より増加
 ➡️ 「横 ば い」 …当期から変化なし
 ↘️ 「下 降」 …当期より減少

📈 …DI値 1 以上
 🟢 …DI値 0
 📉 …DI値 ▲1 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

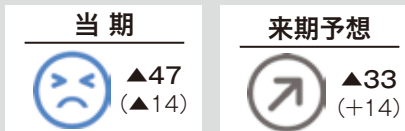
不動産業

不動産業の当期(7～9月期)の業況判断DIは▲47となり、前期(4～6月期)と比較して14ポイントの悪化となった。「売上」、「収益」で30ポイントの改善、「原材料・仕入価格」で7ポイントの上昇、「資金繰り」で7ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で10ポイントの下降となる。

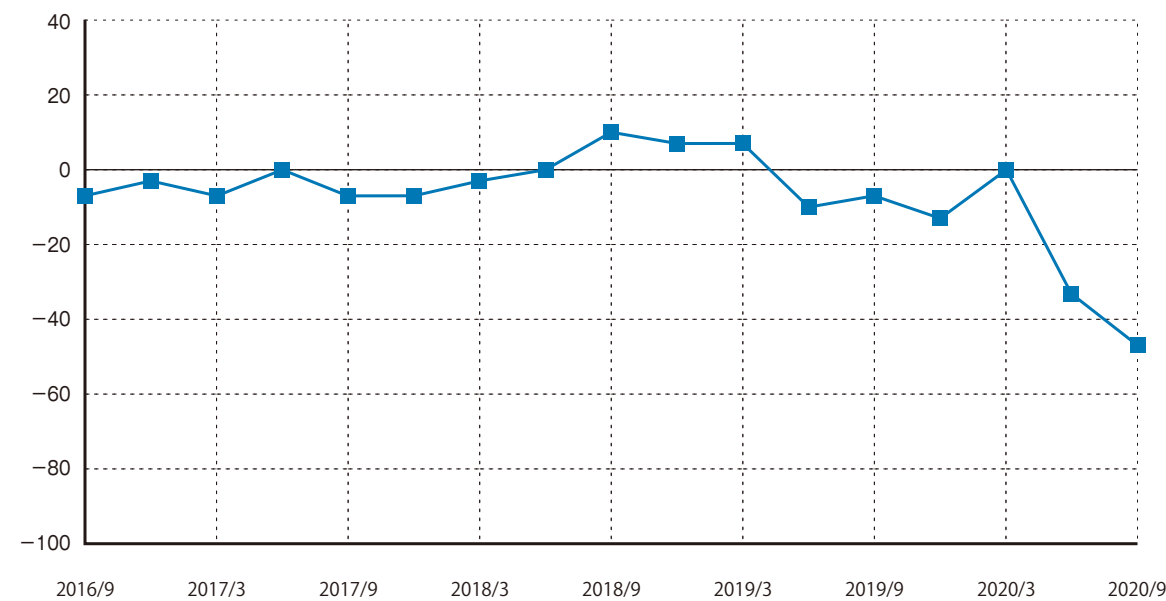
来期(10～12月期)は、「業況」、「売上」で14ポイント、

「収益」で13ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で10ポイントの上昇、「資金繰り」で横ばい、「原材料・仕入価格」で4ポイントの下降を予想している。

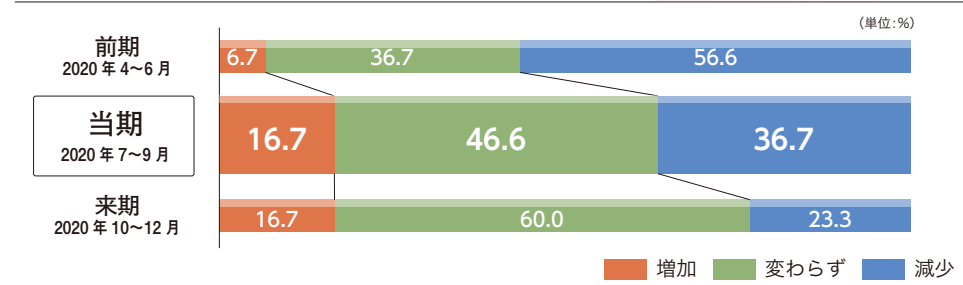
業況判断指数



「業況 DI」推移



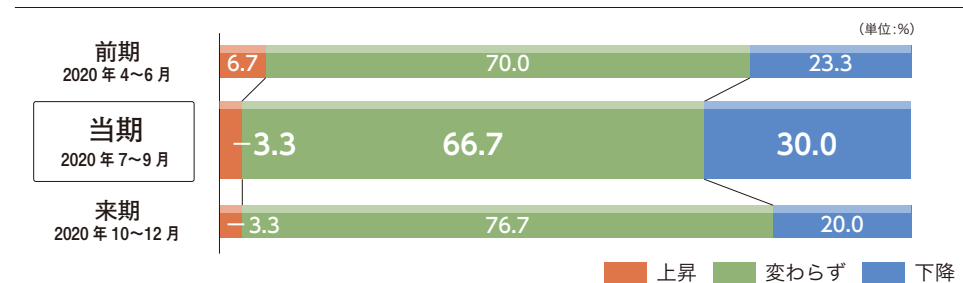
収益



業況判断指数



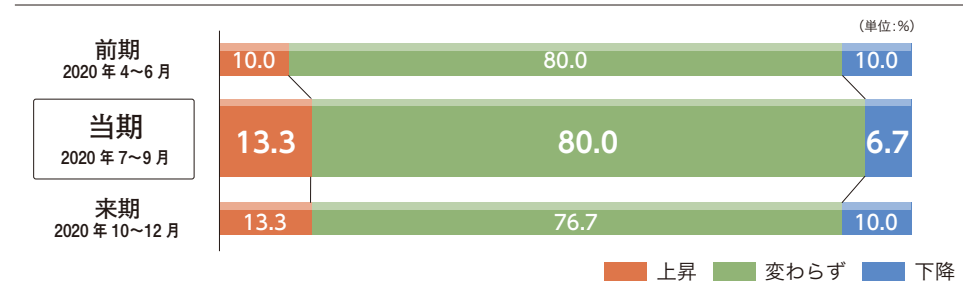
販売・請負・料金価格



業況判断指数



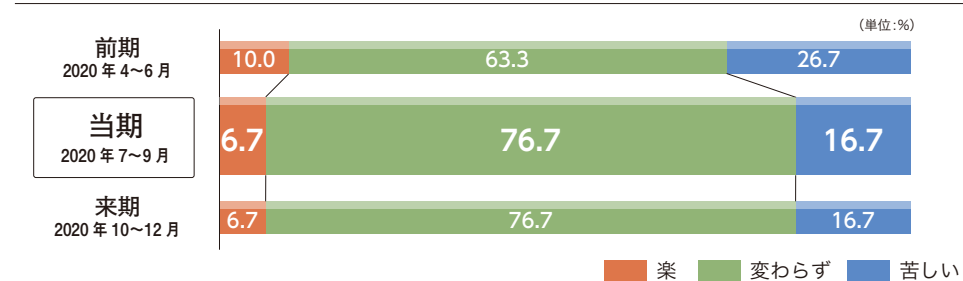
原材料・仕入価格



業況判断指数



資金繰り



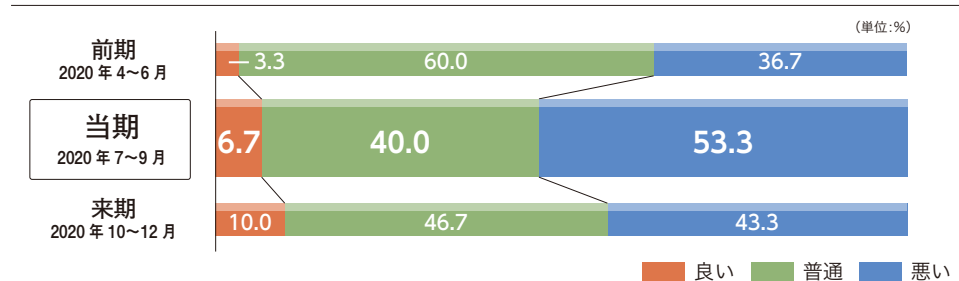
業況判断指数



▲ DI値1以上 ▼ DI値0 ▼ DI値▲1以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

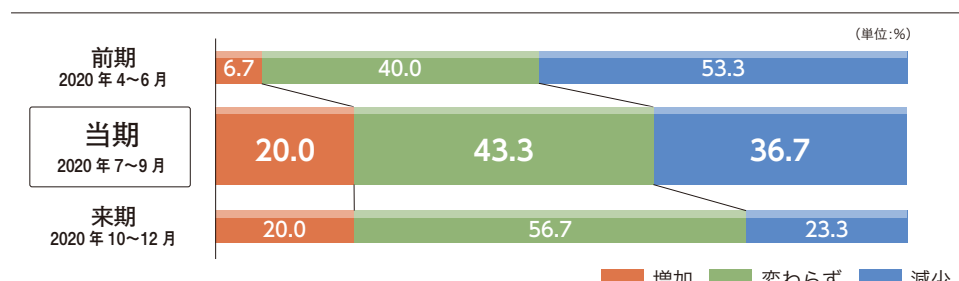
業況



業況判断指数



売上



業況判断指数



アイコンの説明:
 ☹️ …DI値15以上 😐 …DI値14～5 😊 …DI値4～▲4 😞 …DI値▲5～▲14 ☹️ …DI値▲15以下
 ↗️ 「上 昇」 …当期より増加 ➡️ 「横 ば い」 …当期から変化なし ↘️ 「下 降」 …当期より減少

中小企業・小規模事業者の皆様のために、売上拡大や経営改善、
販路開拓などの相談に、経験豊かな専門家が無料で対応いたします。

- ・取引先を増やすにはどうしたらよい? ・経営革新計画や補助金の申請についてアドバイスがほしい。
- ・商品開発やブランディング、販促活動はどうしたらよい? ・特許や意匠などの知的財産について教えてほしい。
- ・工場の品質や生産について、改善のきっかけがほしい。 ・ホームページ、SNSを利用した集客方法を知りたい。

(お問い合わせ) **Tel.0120-973-248** または **048-783-3926**
お申し込み先

公益財団法人埼玉県産業振興公社 埼玉県よろず支援拠点事務局
お電話で事前にご予約ください。 埼玉県よろず支援拠点は、国の事業を受けて埼玉県産業振興公社が運営しています。



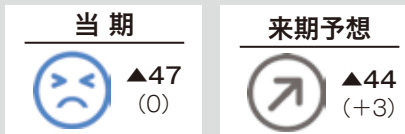
〒330-8669
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
大宮ソニックシティビル10F
FAX.048-645-3286
E-mail yorozu@saitama-j.or.jp
www.saitama-j.or.jp/kikaku/yorozu/

サービス業

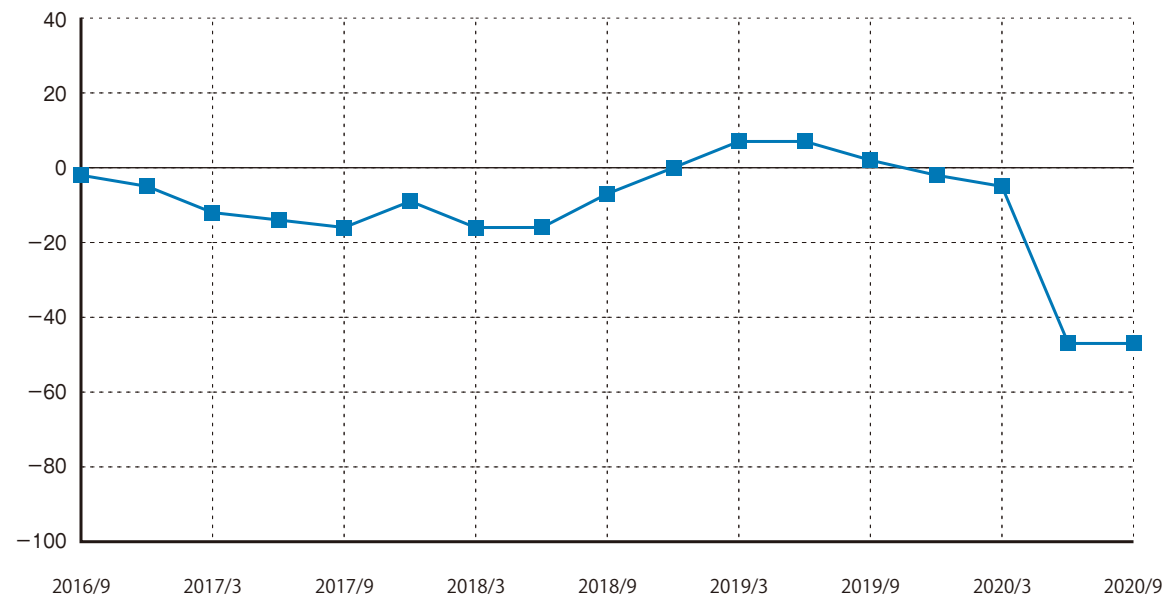
サービス業の当期（7～9月期）の業況判断DIは▲47となり、前期（4～6月期）と比較して横ばいとなった。「売上」で17ポイント、「収益」で21ポイント、「資金繰り」で18ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で5ポイント、「原材料・仕入価格」で2ポイントの改善、「原材料・仕入価格」で横ばい、「販売・請負・料金価格」で3ポイントの下降、「設備」で7ポイントの減少となる。

来期（10～12月期）は「業況」、「設備」で3ポイント、「売上」、「収益」、「資金繰り」で7ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で5ポイント、「原材料・仕入価格」で2ポイントの上昇を予想している。

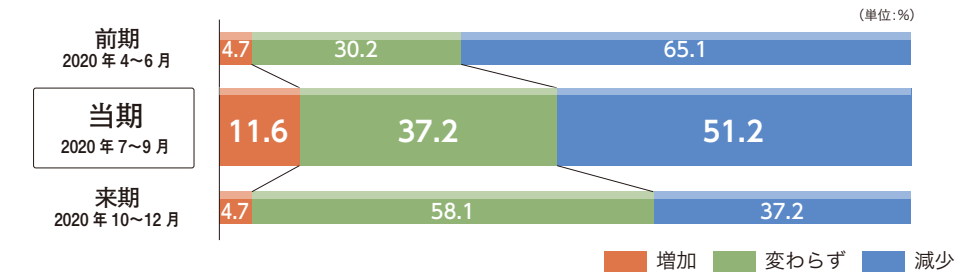
業況判断指数



「業況 DI」推移



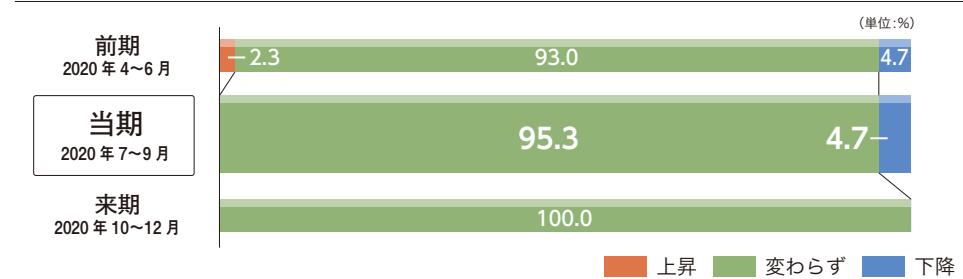
収益



業況判断指数



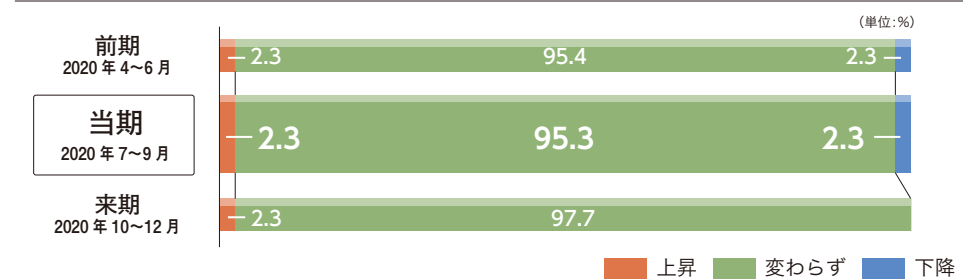
販売・請負・料金価格



業況判断指数



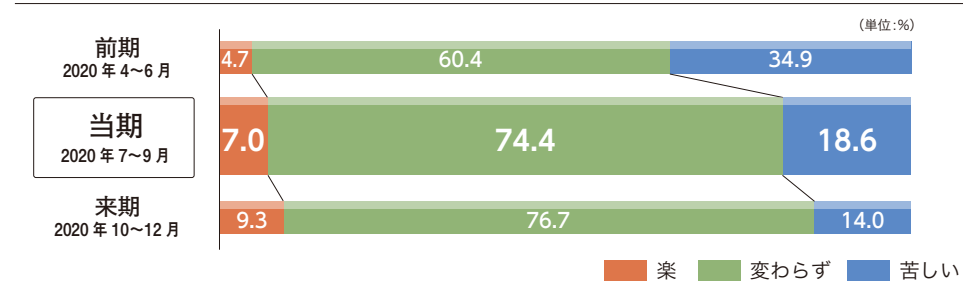
原材料・仕入価格



業況判断指数



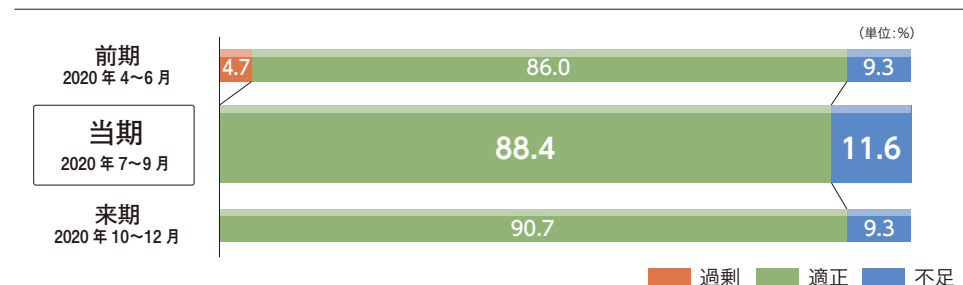
資金繰り



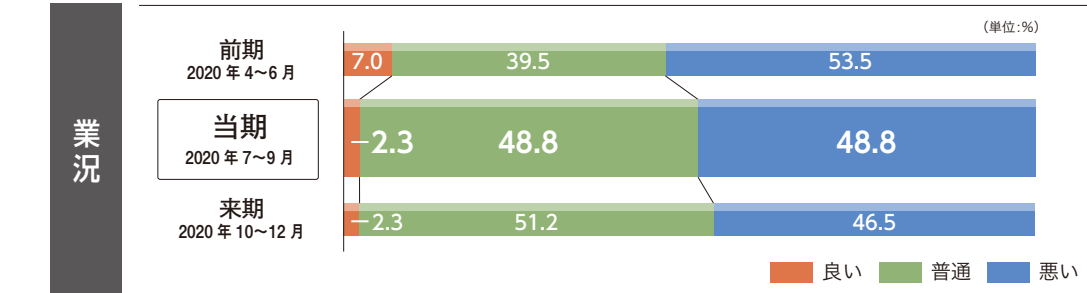
業況判断指数



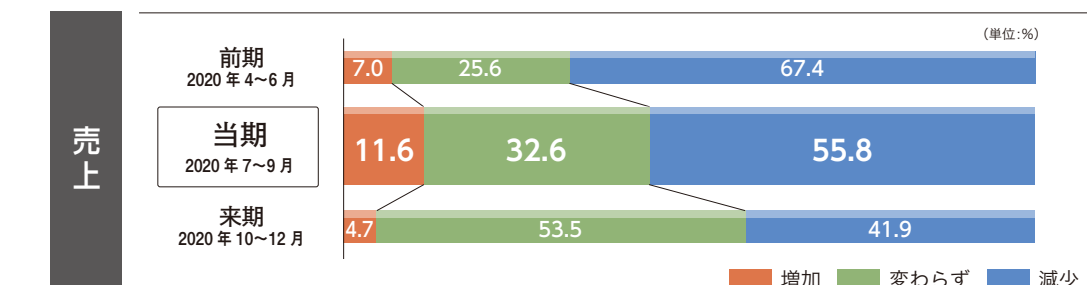
設備



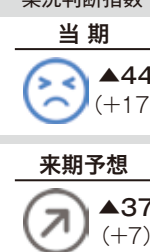
業況判断指数



業況判断指数



業況判断指数



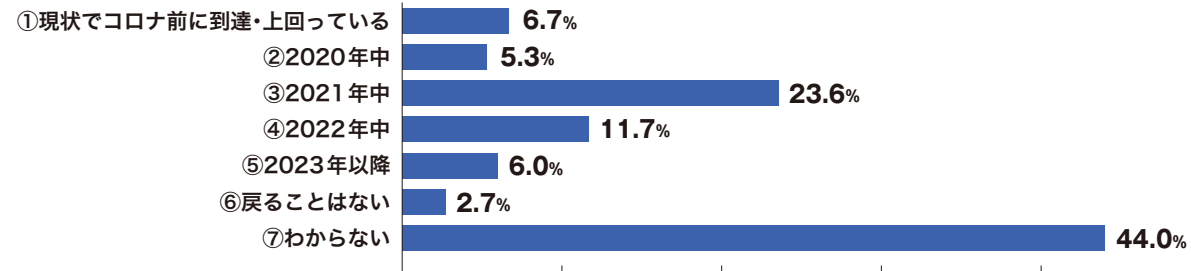
アイコンの説明: ...DI値 15 以上 ...DI値 14～5 ...DI値 4～▲4 ...DI値 ▲5～▲14 ...DI値 ▲15 以下
 「上 昇」 ...当期より増加 「横 ば い」 ...当期から変化なし 「下 降」 ...当期より減少

...DI値 1 以上 ...DI値 0 ...DI値 ▲1 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

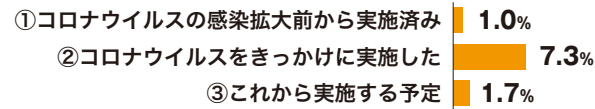
特別調査「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」

問 1 貴社では、売上高がコロナ前の水準に回復する時期を、いつごろと見込んでいますか。①～⑦の中からお答えください。



問 2 貴社では、テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施(予定を含む)していますか。実施している方は①～③の中からお答えください。実施していない方はその理由について、最も当てはまるものを④～⑩の中からお答えください。

実施した(予定を含む)

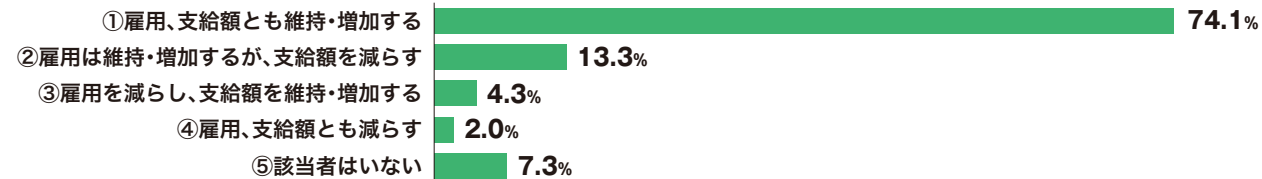


実施していない

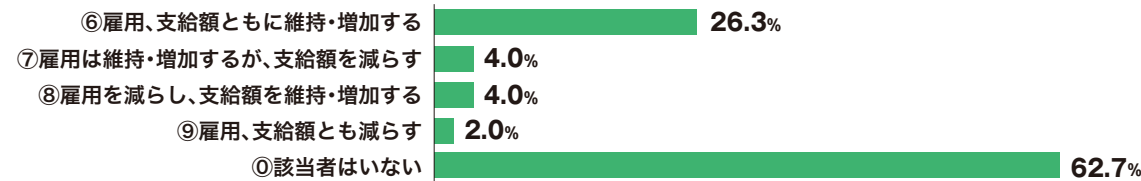


問 3 貴社では、今現在、雇用ならびに1人当たり支給額(給与、手当、賞与等)に関する方針について、どのようにお考え(予定を含む)ですか。正規社員は①～⑤の中から、非正規社員(パート、アルバイト、派遣社員等)は⑥～⑩の中から、それぞれお答えください。

正規社員

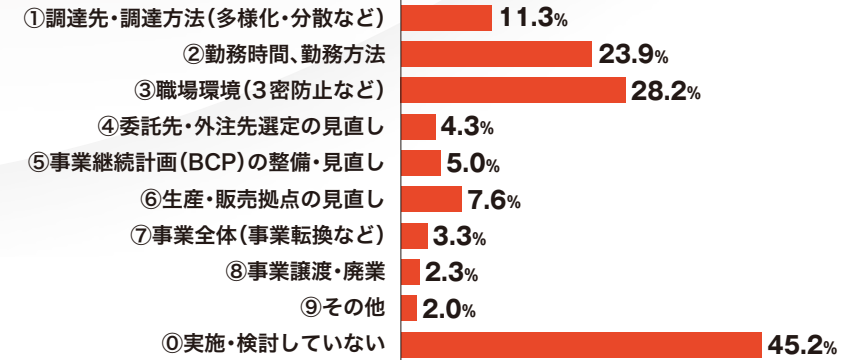


非正規社員



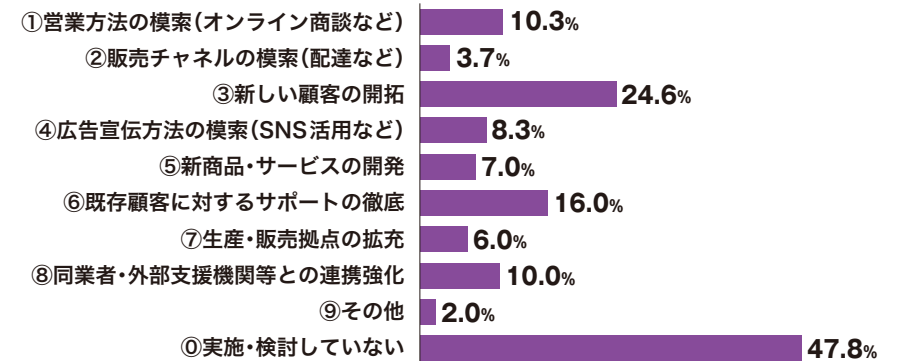
問 4

貴社では、今現在、今後の事業の見通しについて、実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、①～⑨の中から最大3つまで選んでお答えください。



問 5

貴社では、今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、①～⑨の中から最大3つまで選んでお答えください。



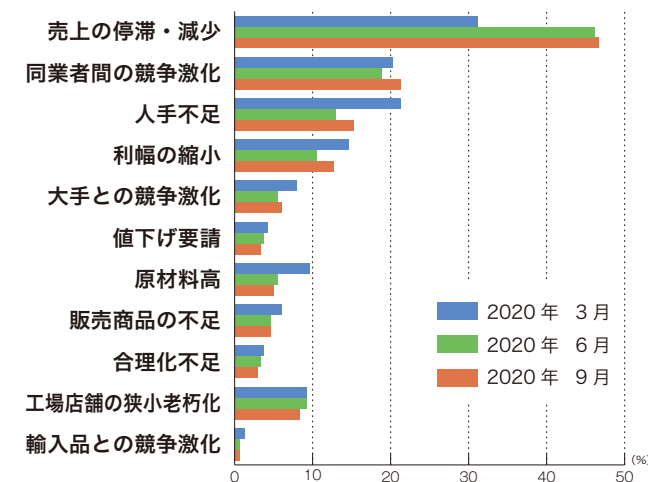
《特別調査 調査員コメント》

【 鋳 造 業 】 ・受注の減少に伴い、従業員の出勤を週5日から4日に変更したが、業種柄、テレワーク導入は難しい。
・利益率がよい地公体の需要に大きな変化はない。
【 紙工機械製造販売業 】 ・マスク製造に転用可能な機械を取り扱っている為、メンテナンス需要が急増し、保守・修理の人材が不足している。
【 金 属 部 品 加 工 業 】 ・10月以降、ネットワーク環境を5Gにシフトする関係で受注の伸展を予定している。
【 菓 子 卸 売 業 】 ・菓ごもり消費で菓子の売れ行きが順調。商品を事務所にまで置かなければならない状況。
【 不 動 産 業 】 ・非対面可能な相談・契約に対応できる体制整備を考えている。
【 旅 行 業 】 ・7、8月の売上が0だった。休業日を増やすことを考えたが、お客様からの信頼を失うことを懸念し、踏み切れないでいる。

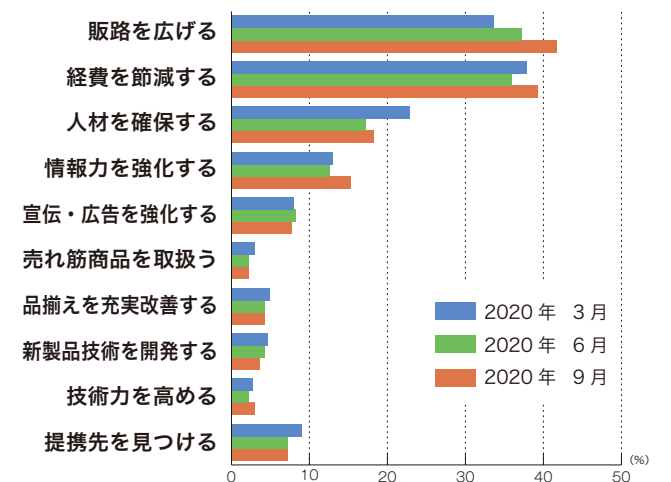
【 医 療 機 器 製 造 業 】 ・取引先が美容系医療関係の為、コロナの影響をあまり受けなかった。(コロナ禍でマスクをしているので、美容整形には好都合)
【 特 殊 機 械 製 造 業 】 ・直接取引先に海外メーカーが多く、現地でのプレゼンや試運転がコロナ禍により制限され、苦慮している。
【 プラスチック部品製造業 】 ・コロナ感染予防アイテムを商品として開発したところ、新聞、テレビ等のメディアに取り上げられ、受注につながっている。今後も新商品開発に力を入れたい。
【 酒類・食料品卸・小売業 】 ・一般顧客向け小売は伸びているが、居酒屋への卸売が減少している。コロナの影響が大きい。
【 不 動 産 管 理 業 】 ・今のところ、コロナによる影響は表面化していないが、収束まで時間がかかるほどリスクが増す。(家賃の滞納、引下げ要請等)
【 サービス業(司法書士) 】 ・コロナ関連の相談は減少傾向にある。引き続きオンラインでの相談に比重を置いていく。

経営上の問題点と当面の重点経営施策

経営上の問題点集計結果(全業種)



当面の重点経営施策(全業種)



「取引先企業応援企画」を実施しました

当金庫では、コロナ禍の影響により厳しい経済環境下にある地元取引先企業を支援する趣旨のもと、標記企画を各本店ごとに立案し、6月1日(月)～30日(火)の間実施しました。

併せて実施した企画を審査し、朝日支店が立案・実施した『企業紹介ポスター』を《理事長賞》として表彰しました。

『企業紹介ポスター』は、①支店職員へのアンケートにより企画を選定、②飲食店・小売店などコロナの影響が特に大きい企業を中心にリストアップ、③ポスター掲載を希望する企業を募り、チラシやサービス券などの提供を依頼、④支店職員手作りの親しみやすさを強調したポスターを支店ロビーに掲示、⑤店頭での来店客への周知及びチラシ・サービス券配布により掲載企業へのお客様誘致につなげる内容となっています。

掲載企業からは、『あおしん』で「ポスターを見て」、「サービス券をもらって」来店されるお客様がおり、たいへんありがたい企画であるとの声を数多くいただき、現在も掲載内容を随時更新しながら継続しています。



朝日支店ロビー



『企業紹介ポスター』

中小機構から「中小企業応援士」の委嘱を受けました

(独法)中小企業基盤整備機構は、2019年度から各地で活動している経営者や地域支援機関の80名に対して「中小企業応援士」を委嘱し、連携して中小企業・小規模事業者の支援に取り組んでいます。

今年度は新たに63名が委嘱され、当金庫も中小機構の施策を含む様々な経営支援の取り組みが評価され、7月27日(月)に来庫された中小機構 関東本部 本部長 三澤孝氏から当金庫理事長が「感謝状」の贈呈と「中小企業応援士」の委嘱を受けました。

当金庫では、これからも中小機構をはじめとする外部支援機関の方々とともに、中小企業・小規模事業者の活躍及び地域の発展に貢献して参ります。



左:中小機構 関東本部 本部長 三澤孝氏
右:青木信用金庫 理事長 清水博司



感謝状

お取引先の経営課題解決のために青木信用金庫が連携している外部支援機関を紹介します

さいたま市産業創造財団 金融機関連携成長支援事業のご案内

さいたま市産業創造財団は、さいたま市の中小企業支援センターとして金融・経営支援など幅広く活動しています。

青木信用金庫とも連携しながら実施している、中小企業が抱える経営課題解決のための専門家派遣制度「さいたま市金融機関連携成長支援事業」についてご紹介します。

1. さいたま市金融機関連携成長支援事業について

- さいたま市金融機関連携成長支援事業は、青木信用金庫等の提携金融機関から、経営課題を抱えるさいたま市内の取引先中小企業の紹介を受け、課題解決を通じて企業が一層成長するのをお手伝いする専門家派遣制度です。

2. 成長支援事業の活用メリット

- 専門家による支援は最初の1テーマ(5回まで)が無料です。その後は1回につき11,000円をご負担いただきますが、新型コロナウイルスを原因とした経営課題解決の場合には、1回につき半額の5,500円のご負担で支援をいたします。
- 3名の成長支援コーディネーターが個別に担当し、社長様の悩みに最も効果の上がるテーマを選定、最適な専門家を選び、支援の効果を最大にする環境づくりをいたします。

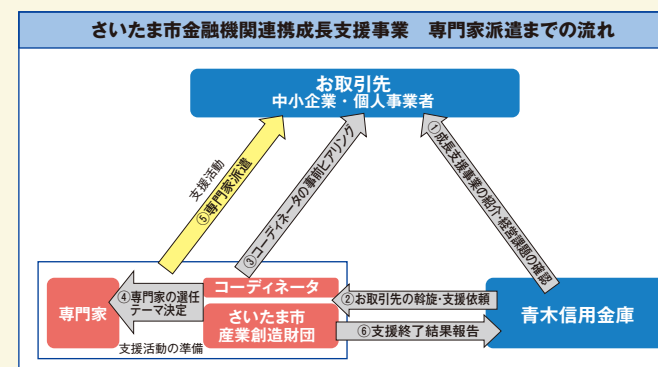
3. さいたま市産業創造財団と青木信用金庫との協力活動

- 青木信用金庫は、以下の点から成長支援事業を効果的に活用しています。
 - ①成長支援事業の仕組みと目的に理解があり、その効果に信頼を置いている
 - ②本部と支店が連携して支援案件の発掘に取り組んでいる
 - ③取引企業の課題を解決することが、主要な金融サービスであるとの統一した位置づけをしている
 - ④支援案件の照会・確認に本部を窓口としてスピード感をもって取り組んでいる

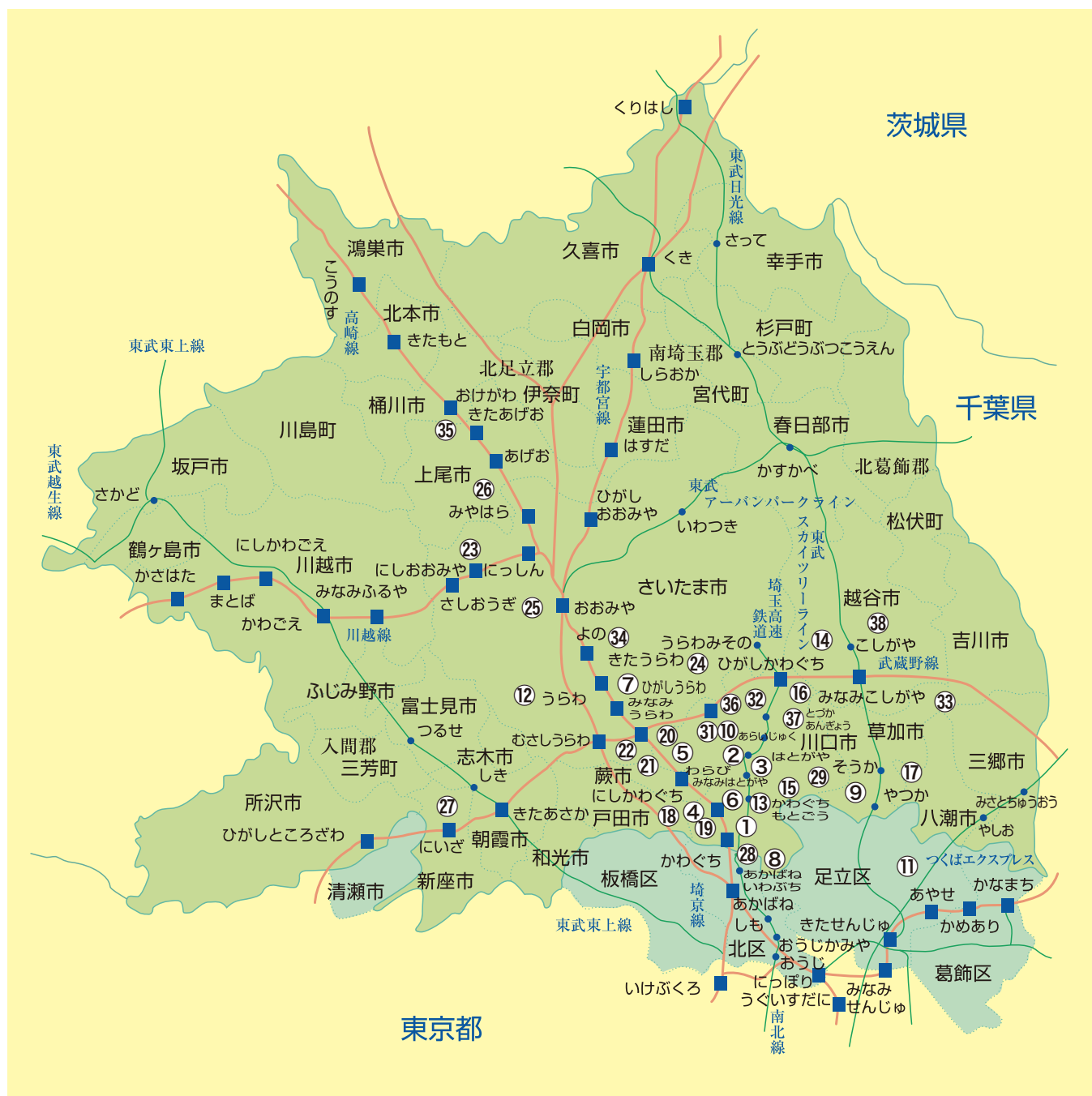
4. 皆さまに

- さいたま市産業創造財団は地域金融機関と一致協力し、コロナウイルス影響下でも、やる気をもって回復・成長を目指す中小企業に効果的な経営支援を行いたいと考えています。
- コーディネーターが専門家派遣にあたっては、きめ細かく社長様のお話を伺いながら課題と解決方法をコーディネートします。
- いつでも以下の連絡先または青木信用金庫の担当にお申し出ください。

◎ さいたま市産業創造財団 経営支援・金融課
羽鳥・大橋・渡邊・鍋島 048-851-6695
◎ 青木信用金庫 地域振興部 048-251-7667



●営業地区及び店舗配置図（埼玉県内28市3町2郡・東京都内4区1市）



店 舗 一 覧

①本店営業部	〒332-0032	川口市中青木 2-13-21	℡048-251-5811	②③芝支店	〒333-0855	川口市芝西 2-26-24	℡048-261-5211
②北支店	〒333-0845	川口市上青木西 5-27-15	℡048-266-6000	④⑤蕨支店	〒335-0001	蕨市北町 1-23-15	℡048-443-1331
③鳩ヶ谷支店	〒334-0002	川口市鳩ヶ谷本町 2-1-3	℡048-281-4003	⑥⑦南浦和支店	〒336-0025	さいたま市南区文蔵 2-21-4	℡048-864-8111
④西川口支店	〒332-0021	川口市西川口 2-1-20	℡048-252-4665	⑧⑨指扇支店	〒331-0073	さいたま市西区指扇領別所 382-2	℡048-623-6911
⑤蕨駅前支店	〒333-0851	川口市芝新町 7-5	℡048-265-1831	⑩⑪尾間木支店	〒336-0926	さいたま市緑区東浦和 7-32-16	℡048-874-3511
⑥並木町支店	〒332-0034	川口市並木 4-1-18	℡048-251-0260	⑫⑬大宮支店	〒330-0855	さいたま市大宮区上小町 803-1	℡048-645-8551
⑦浦和支店	〒336-0931	さいたま市緑区原山 2-25-21	℡048-882-2051	⑭⑮上尾支店	〒362-0045	上尾市向山 2-1-4	℡048-725-5311
⑧南平支店	〒332-0003	川口市東領家 2-1-1	℡048-222-1260	⑯⑰新座支店	〒352-0001	新座市東北 2-2-11	℡048-472-4311
⑨谷塚支店	〒340-0023	草加市谷塚町 1336-2	℡048-927-1101	⑱⑲宋町支店	〒332-0017	川口市宋町 1-12-21-101	℡048-254-0121
⑩芝前川支店	〒333-0848	川口市芝下 3-37-26	℡048-267-6543	⑳㉑榛松支店	〒334-0062	川口市榛松 1-16-8	℡048-285-8855
⑪足立支店	〒121-0075	足立区一ツ家 2-10-15	℡03-3850-9911	㉒⑳柳崎支店	〒333-0848	川口市芝下 3-37-26	℡048-267-6543
⑫埼玉大通支店	〒338-0823	さいたま市桜区栄和 3-13-10	℡048-854-1141	㉓㉔差間支店	〒333-0815	川口市北原台 3-21-28	℡048-294-8050
⑬朝日支店	〒332-0001	川口市朝日 2-27-13	℡048-225-1811	㉕㉖吉川支店	〒342-0036	吉川市高富 1-14-17	℡048-981-6622
⑭越谷支店	〒343-0806	越谷市宮本町 1-166-3	℡048-965-2821	㉗㉘木崎支店	〒330-0042	さいたま市浦和区木崎 2-31-27	℡048-833-2711
⑮江戸袋支店	〒334-0075	川口市江戸袋 1-12-1	℡048-285-3611	㉙㉚桶川支店	〒363-0023	桶川市朝日 3-20-2	℡048-772-6611
⑯戸塚支店	〒333-0802	川口市戸塚東 3-3-1	℡048-296-2211	㉛㉜神根支店	〒333-0832	川口市神戸 787-1	℡048-282-6611
⑰八潮支店	〒340-0808	八潮市緑町 5-12-7	℡048-995-1121	㉝㉞安行支店	〒334-0051	川口市安行藤八 480-2	℡048-298-2011
⑱戸田支店	〒335-0011	戸田市下戸田 2-31-1	℡048-446-1311	㉟㊱東越谷支店	〒343-0023	越谷市東越谷 6-26-1	℡048-963-3821
⑲飯仲支店	〒332-0021	川口市西川口 2-1-20	℡048-252-4665				